

Hondaは、2012年に従来のスペック性能を重視したモーターサイクルから、より気楽に郊外のツーリングなどを楽しめるモーターサイクルへと変化するお客様の嗜好に対応するため、新コンセプトのクロスオーバーモデル、「NC700X」を開発しました。

■主な特徴

- ・都会的な洗練さと、冒険心をかき立てる力強さを演出するスタイリング
- ・市街地走行での機動性とツーリング時の快適性を備えたアップライトなライディングポジション
- ・利便性の高いラゲッジスペース
- ・低・中速での力強いトルクと優れた環境性能を兼ね備えた、直列2気筒エンジン
- ・シフト操作においてイージーオペレーションを実現するDCT (Dual Clutch Transmission) *

※DCT搭載タイプのみ

また、2014年には「NC750X」として、パワーユニットの変更や装備の充実を中心にモデルチェンジを行いました。

そして、今回NC750Xを進化させるにあたり、従来モデルの良さは引継ぎながら、以下の内容にて開発を行いました。

■アドベンチャーイメージを強化したスタイリングと快適な走行の両立

- ・外装部品を一新し、外観を進化
- ・ラゲッジスペースリッドのユーティリティールール、大型ウインドスクリーンなどの装備

■装備の充実

- ・LEDヘッドライト、LEDテールランプ、表示色可変式メーター

■ライダーの感性に訴える官能性能の向上

- ・パルス感を向上させた異型断面マフラーの排気サウンド
- ・フロントフォークの減衰力特性変更、DCT制御の熟成

■利便性、メンテナンス性の向上

- ・ラゲッジスペースの容量拡大、リアサスペンションヘプリロード調整機構の追加、L型タイプのリムバルブ採用

